

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	Communicative English		
英文授業科目名	Communicative English		
開講年度	2006年度	開講年次	3年次
開講学期	5学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学科		
担当教官名	奥 浩昭		
居室	西6-305		

公開E-Mail	授業関連Webページ
oku@hc.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>(a) 主題： 平易な英語で外国人に日本を紹介する。</p> <p>(b) 達成目標：二つあります。</p> <p>1) 平易な英文で書かれた記事を日本語で要約し、それについてのコメントを日本語で書けるようになる。日本語ではなく英語であればもっとすばらしい。</p> <p>2) プレゼンテーション 日本のさまざまな面のいくつかを平易な英語で紹介できるようになる。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
<p>教科書：英語を書くための参考書（約1,000円）を予定しています。</p> <p>テキスト：日本人の書いた英字新聞記事等を題材にします。</p>

【授業内容とその進め方】
<ul style="list-style-type: none"> ・3・4人からなるグループ作業を中心とする。各グループは記事についてBBSを利用して議論を深め、授業で発表する。 ・英語の基礎力をつけるため、ALC NetAcademyの自習を行う。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

Suzuki先生がAdvanced class を、奥が Basic class を担当するため、「優」以上の評価を与えることは難しくなります。ただし、授業では扱わないレベルの問題や課題を出し、それに対して十分な解答があった場合には、「優」も可能です。

以上を前提としての評価方法は以下の通りです。

グループとしての発表、提出：3割

授業やBBSを通じての個人への評価：3割

ALC NetAcademy (reading, listening とも2.5まで)：2割

学期末試験で発揮された個人の英語力：2割

最低達成基準

- ・平易な英語の文章を読み、大意を日本語で表現できる。
- ・平易な英語の表現を用いて、日本のいくつかのことについて紹介できる。

【オフィスアワー：授業相談】

火曜4・5限

【学生へのメッセージ】

きのうよりきょう、きょうよりあす。

【その他】

この授業をひとつのきっかけとして、英語への後ろ向きの気持から解放されると嬉しい。